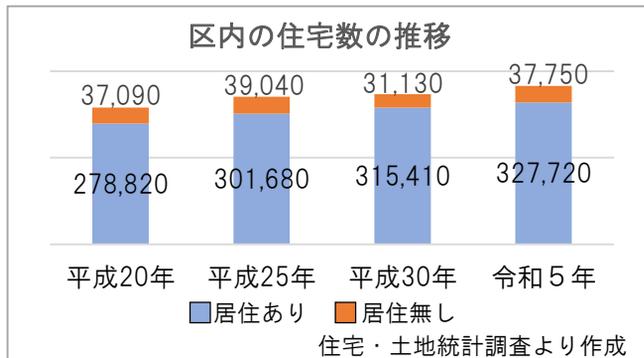


〈テーマ〉 住み慣れた杉並のまちで安心して暮らし続けるために ～住まいのセーフティネット※について考える～

※住まいのセーフティネットとは、『住まいを確保することが困難な人々に対して住宅の確保や居住を支援する仕組み』のこと

「住まい」とは？

「住まい」は、人々の生活を支える基盤であり、安定した居住を確保することは、健康で文化的な生活を営むうえで欠かせない要件です。



区に日々、寄せられる住まいに関する相談

アパートが取り壊し
になり立ち退きを
求められている

不動産店から年齢
(高齢)を理由に
賃貸契約を断られる

アパートを借りたい
が、保証人がいない

障害があるため、
1階に引っ越したい

家賃の安い
公営住宅に住みたい

家賃が安いアパート
に引っ越したいが
転居費用がない

離婚するので転居先
を探している

自宅が火事になり
住むところがない

住み慣れた杉並のまちで誰もが安心して暮らし続けるために、
住まいにお困りの方への居住の支援が必要です。

杉並区の住宅施策

◆ 公営住宅の提供

区営住宅、高齢者住宅などの公営住宅は、住まいにお困りの**低額所得者が安い家賃で住むことができる住宅**です。

区営住宅978戸 高齢者住宅353戸

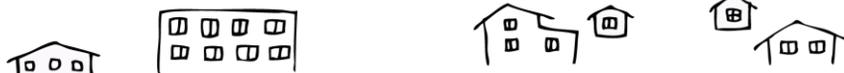
◆ 民間の賃貸住宅を活用した居住支援

民間賃貸住宅には空き室が多くあることから、公営住宅の提供だけでなく、**民間の賃貸住宅も活用した居住の支援**を行っています。

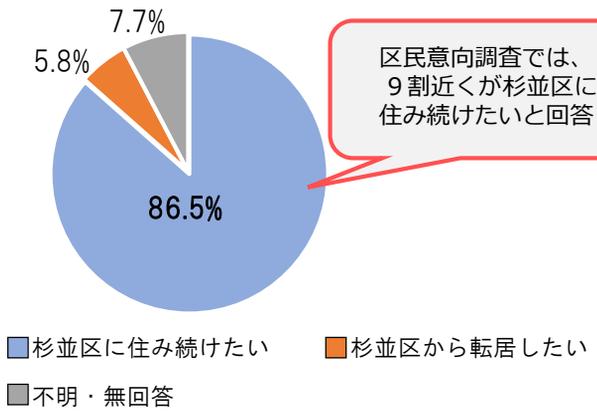
家賃助成

検討中

現在、区では、民間賃貸住宅の家賃の一部を助成する仕組みを検討しています。
家賃助成は、低額所得者が安心して暮らし続けるための支援を目的とし、助成を行う対象を誰にするのか、助成金額をいくらにするか、期間はどの程度にするかなど、様々な検討を実施しています。



区民の定住志向



杉並区に住み続けたいと回答した、その主な理由

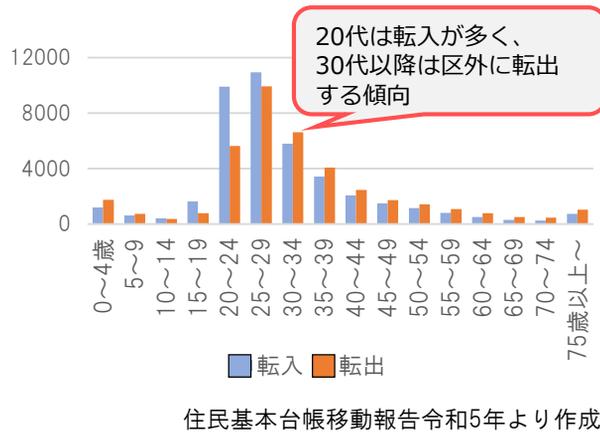
- 第1位 住み慣れているから
- 第2位 自分の家（土地）だから
- 第3位 買物など毎日の生活の便がよいから

杉並区から転居したいと回答した、その主な理由

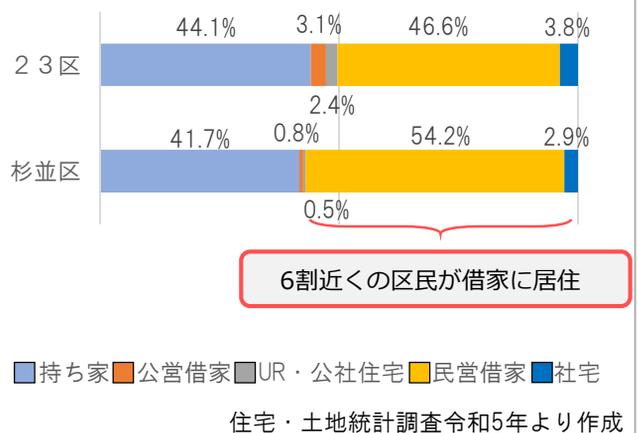
- 第1位 家賃（地代）が高いから
- 第2位 家が狭いなど居住環境がよくないから
- 第3位 自分の家（土地）でないから
- 第3位 仕事や商売の関係で

第56回 杉並区区民意向調査

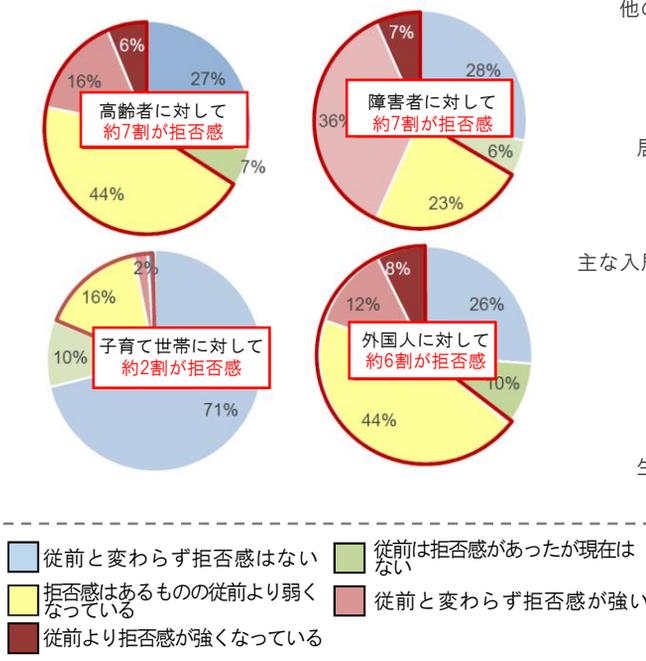
区民の転入・転出の状況



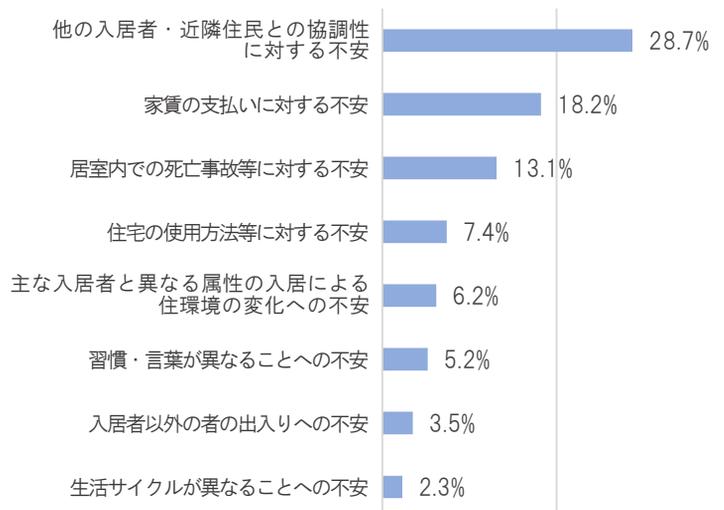
区内の住宅の所有状況



高齢者等の入居に対する賃貸人（大家等）の意識



賃貸人（大家等）の入居を断る理由



出典：令和3年度国土交通省調査